

## 旭川大学短期大学部で

### 「オホーツクお魚普及・調理講習会」を開催

からっとした秋晴れの10月8日、土曜日、旭川市永山にある旭川大学短期大学部で、北見地区漁協青年部連絡協議会との共催で「オホーツクお魚普及・調理講習会」を開催しました。対象は短期大学部の1年生50名。



最初に青年部によるサケとホタテガイのさばきとむきの実演、その後各班に分かれて調理実習に入りました。各班ではサケさばきやホタテのむきから始めて、サケのあら汁、サケ唐揚げのあんかけ、イクラの醤油漬け、ホタテのチリソースなどに挑戦。将来は栄養士になる学生たちのため、鍋の扱いなどは慣れたもの、料理は予定とおりの時間に完成しました。



試食タイムでは、「おいしい！」との多数の声、秋の味覚を大勢で楽しみました。最近では、栄養士になるような学生でも、丸ごとのサケなどを扱うことはないとのこと、学生にとっては貴重な体験になったことと思います。

